

被災地のケアラーと これからのケアラー支援

東日本大震災被災地の
ケアラー(家族など無償の介護者)の実態と
今後のケアラー支援に関する
調査研究事業報告書

目 次

はじめに (牧野史子)	5
第1章 目的と概要 (渡辺道代)	8
1. 調査の目的	8
2. 調査の概要	8
(1) 被災地ケアラー調査 8	
(2) 千葉県中核地域生活支援センター (地域包括支援モデル) 調査 9	
(3) 英国調査 9	
(4) 今後の災害時における被災ケアラー支援のあり方に関する提言 9	
3. 調査研究担当者	10
第2章 被災地ケアラー調査	11
1. 調査の概要 (渡辺道代)	12
(1) 調査の目的 12	
(2) 調査の概要 12	
1) 岩手県における被災地ケアラー調査の概要 (岩手県における被災地の介護者の生活と介護実態調査)	
2) 宮城県における被災地ケアラー調査の概要	
(3) 東日本大震災の概況 (渡辺道代・中村健治) 14	
1) 岩手県、宮城県の被害状況等 2) 被災地で介護している人の生活実態調査の実施地	
2. 被災地で介護している人の生活実態調査の結果 (岩手県被災地調査) (岩手県立大学社会福祉学部地域福祉実践研究会)	15
(1) 一次調査結果の分析 15	
1) 対象者のプロフィール 2) 介護されている人および震災前後の介護の状況	
3) 介護者の震災前後の移動と現在の住まい 4) 介護者の現在の介護状況	
5) 介護者自身の健康状態 6) 介護者の孤立・孤独感 7) 暮らし向き	
8) 必要な支援 (複数回答) 9) 介護者自身にとって必要と感じる支援 10) まとめと課題	
(2) 二次調査結果の分析 34	
1) 結果の概要 2) ケースごとの特徴 3) 面接調査をとおしてのまとめ	
3. 被災地で介護している人の生活実態調査の結果 (宮城県被災地調査) (中村健治)	42
(1) 調査結果の概要 42	
1) 回答者の状況 2) 被介護者の状況 3) ケアラーの住まいと移動	
4) ケアラーの現在の状況 5) 必要な支援 (複数回答)	
(2) まとめと考察 57	
1) 気づきと受援力 2) 震災後3日間問題 3) 家族介護力の低下	
4) 震災後の避難先の生活の質 5) 被災による心身状況の変化 6) 震災直後からの情報問題	
4. 被災地調査からの示唆 (渡辺道代)	63
(1) 今後の災害時支援のあり方—地域防災の課題 63	
1) 避難および避難所、避難の想定に関する課題—介護を要する高齢者・障がい者等の避難を想定した防災計画の必要性	
2) 福祉避難所の課題 3) 自宅避難者への対策	
(2) 応急仮設住宅の課題 64	

- 1) 仮設住宅の環境整備 2) 仮設住宅のバリアフリーとその支援
- 3) 仮設住宅での孤独死・見守り対策
- (3) 平常時につながるケアラー支援の課題 65
 - 1) 今後のケアラー支援への示唆—介護に関わるサービスの状況
 - 2) 積極的なアウトリーチの必要性—「受援力」を高める
 - 3) ケアラーのニーズと具体的な支援

第3章 千葉県中核地域生活支援センター（地域包括支援モデル）調査 67

1. 調査の概要（堀越栄子） 68

- (1) 調査の目的 68
- (2) 調査の実施概要 68
 - 1) 2つの調査 2) 圏域と担当エリアの概要

2. 結果の概要 71

- (1) 中核地域生活支援センターの概要（堀越栄子）71
 - 1) 中核地域生活支援センター設置の経緯と目的、事業内容 2) 活動の現況と特徴
- (2) 中核地域生活支援センターの活動実態（松澤明美）77
 - 1) 各中核地域生活支援センターの現状と特徴
 - 2) 中核地域生活支援センターの抱えている問題
- (3) 地域における中核地域生活支援センターの存在（村山紀子）86
 - 1) 調査の概要 2) 調査の結果

3. ケアラー支援からみた中核地域生活支援センターの役割と必要な機能（湯原悦子） 94

- (1) 中核地域生活支援センターの支援の本質 94
- (2) ケアラー支援の視点からみた中核地域生活支援センターの支援 94
- (3) ケアラー支援の枠組み 95

4. 中核地域生活支援センターからの示唆（堀越栄子） 95

- (1) 「包括的地域生活支援」の視点で生活を支援している 95
- (2) 複合化した問題に対応し、潜在化したニーズや被害が掘り起こせている 96
- (3) 地域の課題への取り組みから地域総合コーディネーター事業の展開へ 96
- (4) 権限がないこと、フリーハンドの部分を生かした活動 97
- (5) ケアラー支援の視点から見た課題 97

第4章 英国調査99

1. 調査の概要（山口麻衣） 100

- (1) 調査概要と目的・主な質問事項 100
- (2) 訪問先とエリアの概要 100

2. 結果の概要 102

- (1) ケアラー支援の考え方（湯原悦子）102
 - 1) 介護者の承認とサービスに関する 1995 年法 2) 介護者のケア 介護者のための全国戦略（1999 年戦略）
 - 3) 介護者と障がい児に関する 2000 年法 4) 介護者の均等な機会に関する 2004 年法
 - 5) 21 世紀の家族と地域の中心に位置する介護者—あなたのための介護システム、あなた自身の生活—（2008 年戦略）
- (2) ケアラー支援全国組織の活動状況 103
 - 1) ケアラーズ UK（英国介護者協会、Carers UK）（松澤明美）
 - 2) 介護者のためのプリンセスロイヤル・トラスト（The Princess Royal Trust for Carers; PRTC）（山口麻衣）

3) クロスロードケア (Crossroads Care) (湯原悦子)	
(3) ケアラー支援における自治体とケアラーズセンターの関係 (湯原悦子) 108	
1) 特別区におけるケアラー支援の取組み	2) 自治体によるケアラー支援業務
3) 介護者アセスメント	
(4) ケアラーズセンターの実態 110	
1) ケアラーズセンターの組織と活動内容	2) 主なケアラー支援の活動内容と方法 (山口麻衣)
3) 訪問したケアラーズセンターにおける主な取組み (堀越栄子・山口麻衣・湯原悦子・松澤明美)	
3. 英国のケアラーズセンターの成果・課題と今後の展望 (山口麻衣)	126
(1) ケアラーズセンターの成果 126	
(2) ケアラーズセンターの課題 126	
(3) ケアラーズセンターの今後の展望 127	
第5章 今後の災害時における被災ケアラー支援のあり方に関する提言	129
(1) 今後の災害時支援のあり方 (渡辺道代) 130	
(2) 平常時につながるケアラー支援の課題 131	
1) 被災地ケアラー調査からの示唆 (渡辺道代)	
2) 中核地域生活支援センター調査からの示唆 (堀越栄子)	
3) 英国調査から得られた示唆 (松澤明美)	
(3) ケアラー支援策の考え方とその方法 (堀越栄子) 134	
資料編	137
おわりに (三富紀敬・堀江紀一・牧野史子)	187